

## 1 自己評価結果の総括

### (1) 1 年間の取組成果と今後取り組みたいこと

区将来ビジョンに基づく区の目標「みんなの『思い』が区政に反映されているまち」「未来を担う人材が育成されているまち～日本一の文教『都市』の実現～」『命を守る政策』がしっかりと進められているまち」「歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち」の実現を図るため、次の事項を中心に取組を進めた。

- ・ 区政運営にかかる意見や評価をいただくため、「あなたの声をつなげ隊」が子育て支援施策への意見聴取や独居高齢者等を対象にした見守りに関する意見聴取を行った。聴取した意見を「子育てスタート応援事業」や「子育てナビゲーション.NET 事業」など新たな子育て支援施策および高齢者の見守り体制につなげていく。
- ・ 中高校生向けインターンシップや小学生向け社会の仕組みを学ぶ体験学習プログラムなど、未来を担う人材の育成をめざした取組を行った。さらに人材育成の取組強化に向け、英語による即興型ディベートスクール事業にも新たに取組む。
- ・ 75 歳以上の全ての独居高齢者等世帯への訪問を行い、見守りに対する意向を確認しつつ、地域の活動と連携を図りながら見守り体制の構築を行った。引き続き独居高齢者等世帯への訪問および意向確認の取組を進め、見守り体制の構築に取り組む。
- ・ 区民一人ひとりの「災害対策リテラシー」の強化による自助力の向上を図るため、出前講座や広報紙等を通じた情報発信、家具固定グッズの取付支援などの取組を進めた。さらに「災害対策リテラシー」の強化を図るため、既存の取組を継続しつつ、災害対策アクター（主体）との連携した防災訓練など新たな事業にも取り組む。
- ・ 多くの貴重な歴史的・文化的資産の効果的な情報発信を図るため、大坂の陣 400 年にあわせた「天王寺真田幸村博」の開催に向けた取組を進めた。平成 26・27 年度に「天王寺真田幸村博」の開催に取り組む。

### (2) 解決すべき課題と今後の改善方向

- ・ 区政会議や「あなたの声をつなげ隊」等でいただいた意見の紹介が十分でなく、区政に関する情報の効果的な発信が課題であることから、平成 26 年 5 月号からリニューアルした区広報紙等で発信していく。
- ・ 子育て情報が対象とする層に十分に届いていない現状が課題であり、必要な情報をタイムリーに広く発信するため、SNS を活用し、子育てに必要な情報を発信する取組を進める。
- ・ 人材育成の取組について、参加者数の拡大およびグローバル時代に対応できる人材の育成が課題であることから、様々な広報媒体を活用した周知を図り、周知の期間を十分確保するとともに、グローバル時代に対応できる人材の育成をめざす「英語による即興型ディベートスクール事業」の取組を進める。
- ・ 保育所待機児童が解消しない課題があることから、潜在的な保育ニーズや年度途中に発生する保育ニーズにも対応するため、小規模保育事業の実施など、あらゆる手法により解消をめざす。
- ・ 減災のための取組の強化が課題であり、「家具転倒防止器具取付事業」では受付方法を改善し、「あなたの声をつなげ隊」など区職員を積極的に活用した出張受付を引き続き進め、取付世帯数の拡大を図る。
- ・ 新たな財源の確保が課題であり、講堂等の貸出や広告事業など歳入確保に向けた取組を強化する。また、「天王寺真田幸村博」の取組において「六文銭ファンド」の募集を引き続き進める。